



Style of -私たちの家づくり- DEZAO

家づくりに関する
最新情報をチェック!

The Latest News✉

固

定資産税の減額措置が2年延長へ

2019年12月12日、国土交通省が2020年度税制改正概要を発表しました。今回の税制改正概要では、土地利用に関する特例措置の新設が目立つようですが、新築住宅の固定資産税の減額措置の延長についても盛り込まれています。消費税率が10%に引き上げられたことを踏まえ、住宅購入者の負担軽減を図る狙いがあるとのことで、今回はこの特例措置について少しご紹介したいと思います。

現行の固定資産税の減額措置は、新築住宅の建物分の固定資産税を、一戸建では3年間、マンションは5年間、2分の1に減額するというものです。国土交通省の試算によれば、たとえば2000万円の住宅を購入した場合、1年目の固定資産税は特例措置がない場合は18万2000円ですが、特例措置により9万1000円になり、3年間では約26万円の負担軽減となります。現行の措置は2020年3月末で期限が切れる予定でしたが、この措置が2年間延長されることになりました。

また、耐震性や省エネ性、バリアフリーなどで一定の基準を満たすと認定された長期優良住宅の固定資産税などを減額する特例措置も来年3月で期限が切れる予定になっていましたが、こちらも2年間延長されることに。長期優良住宅の場合、戸建では5年間、マンションは7年間、固定資産税が2分の1に減額されます。

住宅取得はどうしても大きな資金がかかるもの。こうした国の制度もしっかり知つておけば、安心ですね。気になることがある方は、お気軽にご相談ください。

シネマに見るインテリア「インフェルノ」

ロン・ハワードが監督、デヴィット・コープが脚本を務め、2016年に公開された「インフェルノ」。「ダヴィンチ・コード」「天使と悪魔」の続編ともいえる映画で、壮大なスケールと歴史、文学、芸術、時には数学など、様々な要素を絡めた暗号に引き込まれます。私は地上波で見ました。キリスト教や西洋美術に関する素養があれば面白さも倍増するのでしょうか、ここでは、トム・ハンクス演じるラングドン教授の逃亡を手助けする美人女医エレーヌ・ブルックスのアパートのインテリアを紹介したいと思います。

まず、壁に掛かっているクバ王国ブショング族のアップリケ布。その作為のない抽象的な文様は独特な広がりを持ったもので、マチス、クレー、ピカソ、ジャコメッティなどの近代芸術家にも大きな影響を与えたといわれています。床のラグはベニワレン。モロッコの原住民族ベルベル人がベニワレンという地域で織った希少性が高いラグです。建築家アルヴァ・アルトが愛用していました。日本でも松浦弥太郎さんの著書の中で紹介されて、再評価されたと思います。いずれも決して一般的に広く知られたものではありませんが、「見せて美しい」ものばかり。壁のブラケットとテーブルランプのみで構成された照明も、とても美しいものでした。小物ひとつから彼女のアウトサイダーなところ、知的さを表現するのは美術スタッフの手腕です。

インテリアは、住まい手のかけがえのない個性を上手に表現するものです。“家づくりのパートナー”として、仲間感覚で付き合えるスタッフと一緒に、楽しい家づくりを始めてみませんか。

固定資産税の減額措置

チェックポイント Check Point

そもそも「固定資産税」とは?

「固定資産税」とは、土地、建物や償却資産などの固定資産を、1月1日時点で所有している者に対して課される税金のことです。納める金額は、市町村が決定した固定資産税評価額に基づいて算出され、その年の4月1日から翌年3月31日までの分が課されます。

家屋に対する減税措置の内容は?

一戸建では3年間、マンションは5年間、固定資産税が2分の1に減額

以下の2点が適用基準となります。

- ①居住部分の床面積の割合が2分の1以上
- ②居住部分の床面積が50m²(賃家住宅では40m²)以上280m²以下である

認定長期優良住宅なら一戸建では5年間、マンションは7年間、固定資産税を減額

長期優良住宅は、劣化対策、耐震性、メンテナンス・リフォームのしやすさ、バリアフリー対策、省エネ対策、維持保全計画などの条件をクリアすることで認定されます。